

新宮内小学校グラウンドが完成を迎えました！



～新たに生まれ変わった宮内小学校グラウンド～



グラウンド概要

- *グラウンド面積(遊具スペース含む)：7,450m²(クレイ舗装)
- *200mトラック：4レーン
- *サッカーコート：1面(70m×45m)
- *野球：1面(付属：バックネット・ベース)
- *フェンス：取り外し可能フェンス・防球ネット・メッシュ
- *国旗掲揚塔
- *砂場：1箇所

遊具スペース概要

- *遊具スペース面積：約490m²
- *大型4人用ブランコ：1台
- *大型滑台：1台
- *6連スライド鉄棒：1台

宮小現場新聞

平成23年8月 後編

発行するにあたって

今年の5月から取り掛かっていたグラウンド工事がついに完成しました。新宮内小学校グラウンドの概要を新聞を通してお伝えしますので、最後までよろしくお願ひします。



発行
南陽市立宮内小学校
屋外教育環境整備工事
那須・三浦特定建設工事
共同企業体

住所
山形県南陽市
宮内3415番

問い合わせ先
(代表) 那須建設株式会社
Tel.0238(84)1123

*****新宮内小学校グラウンドの内容をお伝えします*****

グラウンド



最終の表面仕上げを行っています！

表面仕上げ完了後です！

グラウンドに撒いている雪の様に真っ白な粉。この粉は、砂塵などを防ぐ効果がある「にがり」といいます。それを、グラウンド全体に撒いていきます。

バックネット



みどりの箇所は、セーフティーウォールといいます。このセーフティーウォールにはクッションの層があり衝突した際に、衝撃を吸収してくれます。

スロープ



スロープは、普通乗用車がすれ違えるほどの幅があります。

スロープ入口部は、消防車等の大きな車も出入りできる様になっており、緊急時の対応も考慮されています。

サッカーゴール



▲ びかびかのサッカーゴール。使用できる日が待ちどしくなりますね。

水飲み場も新たに設けられました。▶

水飲み場



取り外し可能フェンス



写真の箇所は取り外しのできるフェンスとなっています。冬期間中はフェンスを取り外し、除雪の雪をグラウンド内へ運ぶ際の通り道となります。

遊具



遊具は、安全領域をきちんと確保し、配置しております。

安全領域とは？

子供たちの事故の多くに、衝突事故があります。体力や危険回避能力に差がある児童が同じエリア内でお互い夢中で遊んでいる時に発生します。衝突を防ぐために、各遊具に設定されている安全領域を確保することが大切なのです。

フェンス



フェンスは、関係者以外の立入禁止、転落防止、ボールが飛び出すのを防ぐなど様々な役割を担っています。



完成を迎えて

新しくなった宮内小学校のグラウンドに是非足を運んでみて下さい♪*



約3ヵ月の工事期間中、学校関係者はじめ近隣の皆様方にはご理解とご協力を頂き、無事完成を迎えることができました。心から感謝申し上げます。これからも末長いお付き合いの程、よろしくお願い申し上げます。

工事担当者一同